

令和元年度 教育旅行 実施報告

藤坂彰子・岡田なつ紀・寺崎慶子・臼井崇

呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）では、修学旅行や社会見学のために来館する未就学児から高校生を対象とした教育プログラムを実施している。

本報告では、令和元（2019）年度において実施した教育旅行の活動概要を報告する。

1 令和元年度活動内容

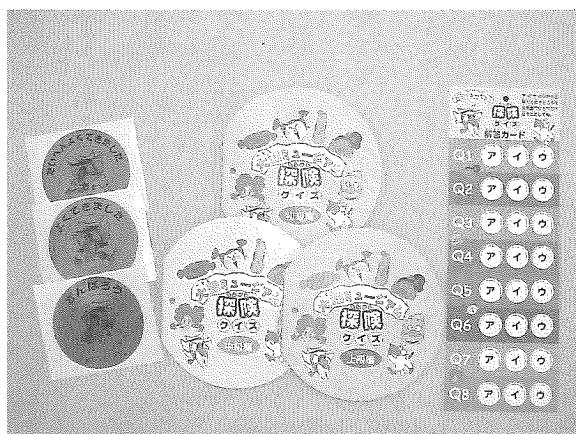
（1）見学メニュー及び補助教材

令和元年度は、ガイドンス¹、大和講座²、アニメーション視聴³、証言者映像視聴⁴、ボランティアスタッフによる案内⁵、サイエンスショー⁶の計6つの見学メニューを実施した。詳しくは、呉市海事歴史科学館研究紀要12号を参照されたい。また、補助教材についても、例年と同様、ニンテンドーDSガイド⁷と、ワークシート⁸の運用を行った。

（2）補助教材「探検クイズ」のリニューアル

令和元年度は、補助教材「探検クイズ」のリニューアルを行った。これは、大和ミュージアム開館当初、夏休み期間限定で小・中学生の来館者へ配布されていたものである。難易度別にクイズが記載されている冊子を手にも、子どもたちが、館内の展示を見ながら答えを探すという内容であった。しかし、近年ではニーズが減少したため、教育旅行メニューから外し、運用していない教材であった。この教材を新たにリニューアルし、令和2年度より運用を開始した⁹。

内容は、館内の見学案内図に各展示室の紹介と、館内を見学しながら解くクイズを掲載した。クイズは、小学生用と中学生用の2種類を作成した。形状も、丸形の冊子状（画像1）から、A3見開きの形状（画像2・3）に変更した。

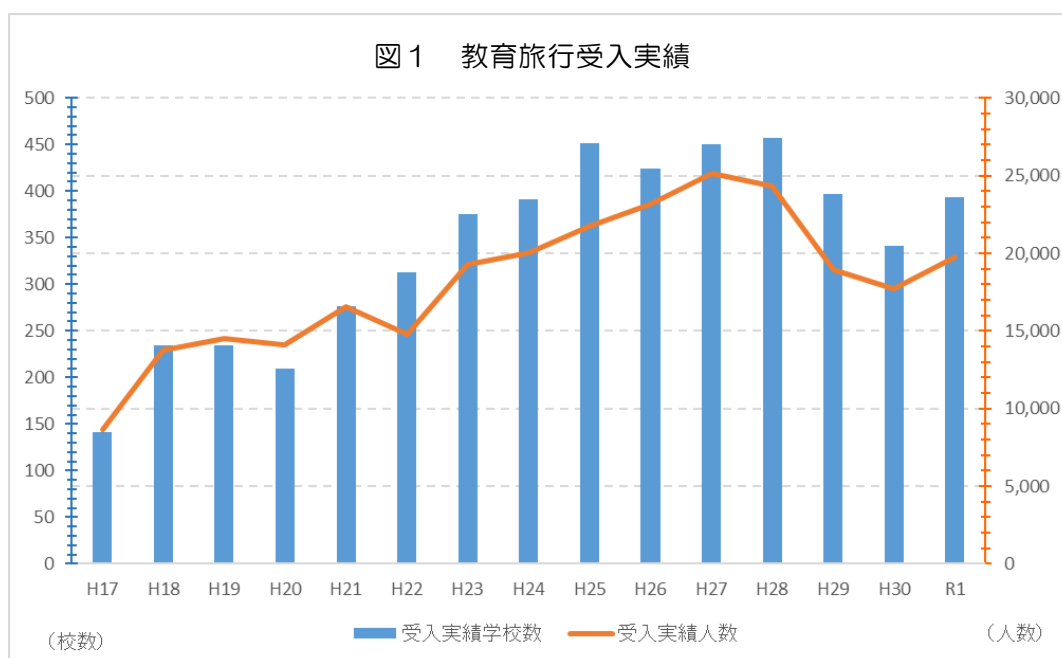


画像1 旧探検クイズ
中央が探検クイズ本体、
右が回答用紙、左がメダルシール

2 データに見る令和元年度教育旅行の実績と傾向

(1) 教育旅行受入実績の推移

令和元年度に実施した教育旅行の実績を見ていく。図1 教育旅行受入実績は、開館以来の教育旅行の対応学校数、人数を示している。令和元年度に対応した学校数は394校で、実施人数は19,767人だった¹⁰。前年度実績は341校17,715人であり、53校2,052人増加している。これを前年度の数値と比較すると、校数は16%、人数は12%増加していることが分かる。



次に、教育旅行の対応人数を年代別に示したものが図2 教育旅行対応者数 年代別割合である。令和元年度の実施人数19,767人のうち、小学生・中学生・高校生それぞれ26~28%を占めており、同様の人数が来館していることがわかる。前年度までは中学生が多く来館していたが、令和元年度についてはどの年代も人数的には変わりがなかった。また、図3 教育旅行対応者数 月別割合について、前年度と同様、5月が最も多く、46校、3,388人であったが、平成30年度と比べると、5月の教育旅行対応者数は909人減少し、10月の対応者数は1,813人増加している。例年春にかけて多かった対応者数が、令和元年度については秋の対応者数が多かった結果となった。

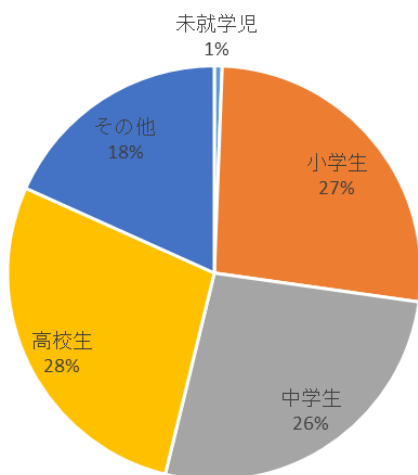


図2 教育旅行対応者数 年代別割合

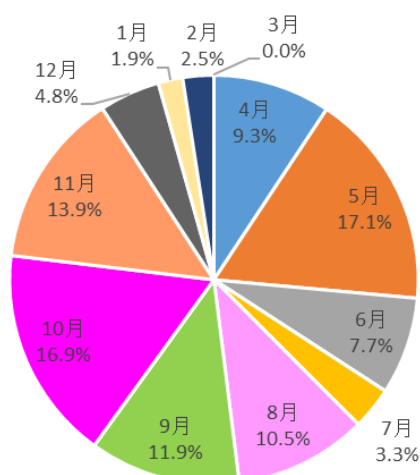


図3 教育旅行対応者数 月別割合

(2) 県別教育旅行対応者数

教育旅行対応者数の内訳について、図4 教育旅行対応者数 地方別割合を見ると例年と同様、中国地方が最も多く40.5%だった。この内訳は、当館の所在する広島県内の来館者が大半を占めており、その内57%が呉市内の学校¹¹である。次に関東からの来館者が13.4%と多く、東海地方の11.0%、九州地方が10%と続く。

平成30年度の地方別割合と比べると、特に増加がみられたのが北海道からの教育旅行対応者数で、2.9%増加した。比べて、海外からの対応者数が約1.7%減少。平成30年度が17校485人に比べ、令和元年度は6校191人だった。

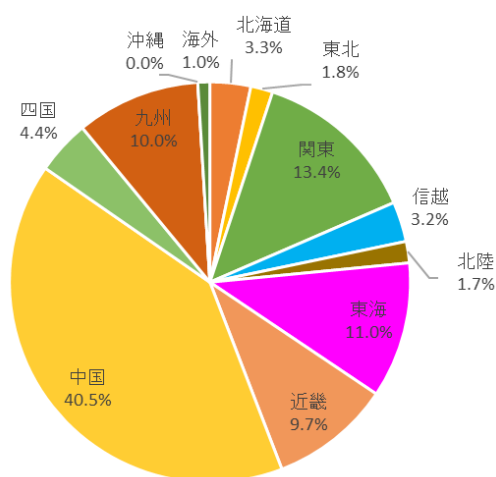


図4 教育旅行対応者数 地方別割合

(3) 見学メニュー別の人気

見学メニュー別の人気を示したのが、表1 見学メニュー別実績である。例年どおり、学校数394校の内、半数近くは自由見学であった。次いで人気が高かったのは、ガイドランスと案内を組み合わせたメニューで48校2,579人、その次に案内のみのメニューで45校2,144人であった。近年、メニューとしてはガイドランスを受講する学校が多かったが、令和元年度は、ガイドランスはもちろんのこと、ボランティアガイドによる案内メニューの需要が多かった。反対に、補助教材であるニンテンドーDSガイドは、令和元年度にメニュー実施した学校はなかった。この結果を受け、令和2年度にはニンテンドーDSガイドの内容更新を行った。この更新内容については、来年度に報告を行う予定である。

表1 見学メニュー別実績

| 見学メニュー | 平成30年度 | | 令和元年度 | |
|-----------------------|--------|--------|-------|--------|
| | 校数 | 人数 | 校数 | 人数 |
| ガイダンス | 28 | 2,069 | 24 | 1,561 |
| ガイダンス・アニメ | 30 | 1,643 | 24 | 1,191 |
| ガイダンス・アニメ・証言 | 5 | 228 | 3 | 176 |
| ガイダンス・アニメ・証言・案内 | | | 2 | 40 |
| ガイダンス・アニメ・案内 | 3 | 112 | 8 | 255 |
| ガイダンス・アニメ・案内・サイエンスショー | 1 | 27 | 1 | 17 |
| ガイダンス・証言 | 4 | 605 | 3 | 474 |
| ガイダンス・証言・案内 | 2 | 24 | 4 | 118 |
| ガイダンス・案内 | 38 | 2,239 | 48 | 2,579 |
| ガイダンス・案内・サイエンスショー | 2 | 97 | 1 | 77 |
| 講座 | 8 | 623 | 10 | 1,313 |
| 講座・アニメ | 2 | 121 | | |
| 講座・アニメ・証言 | | | 1 | 272 |
| 講座・アニメ・証言・案内 | | | 2 | 14 |
| 講座・アニメ・案内 | 1 | 41 | | |
| 講座・証言 | 4 | 539 | 2 | 100 |
| 講座・案内 | 1 | 37 | 2 | 84 |
| アニメ | 10 | 583 | 8 | 398 |
| アニメ・証言・案内 | | | 2 | 242 |
| アニメ・案内 | 3 | 273 | 6 | 312 |
| 証言 | 2 | 38 | 1 | 107 |
| 証言・案内 | | | 2 | 61 |
| 案内 | 26 | 1,334 | 45 | 2,144 |
| 案内・サイエンスショー | 4 | 93 | | |
| サイエンスショー | 6 | 177 | 4 | 63 |
| ニンテンドーDS ガイド | 3 | 64 | | |
| 自由見学 | 158 | 6,748 | 191 | 8,169 |
| 合計 | 341 | 17,715 | 394 | 19,767 |
| 前年度比 | | | 116% | 112% |

3 アンケートの導入と統計

(1) アンケート導入の経緯

平成 30 年 4 月から、教育旅行のアンケートを本格的に実施し始めた。このアンケートの実施経緯、実施方法については、『呉市海事歴史科学館研究紀要 13 号』を参照されたい。

(2) 令和元年度アンケート実績

令和元年度は、4 月 1 日から、令和 2 年 3 月 2 日に新型コロナウイルス感染拡大により休館をするまでの期間、アンケートを実施した。来館した 394 校に対し、半数以上の 264 校から回答を得られた。これらのアンケートの回答を纏めたのが、図 5～10 の内容である。

a. 問 1 見学メニューに対する満足度

まず、図 5 見学メニューに対する満足度である。非常に満足・満足を合わせると、98.4%、不満足・とても不満は合わせて 1.5%という結果になった。これらの理由について、「写真や映像でとても分かりやすかったです」と、好意的な意見が多かった。特に、「ガイドの方が時間をかけて色々といねいに説明して下さいました。」と、ボランティアガイドの案内に満足したという内容のものが多かった。一方、不満足の理由として、「パネルの内容を理解するには小学生では難しい。」という指摘もあった。

b. 問 2 自由見学における学習理解度

自由見学における展示の学習理解度について、図 6 が回答結果である。よく分かった・分かったと回答したのは 95.8%で平成 30 年度と同じ結果となった。理由として、「音声による説明や展示がとてもわかりやすかった。」「呉空襲の体験ビデオ内容がよく分かり学習になりました。」といったことが挙げられている。そのほかは、どちらともいえないという回答が 3.7%で、あまり分からなかった・全く分からなかったという回答は 0.5%であった。特に、あまり分からなかった・全く分からなかったと回答した学校から、「テーマが専門的で、説明がなければ分からない。」という展示そのものの問題や、「混んでいたため、文章をしっかりと読むことができませんでした。」という館内の混雑の影響についての指摘があった。

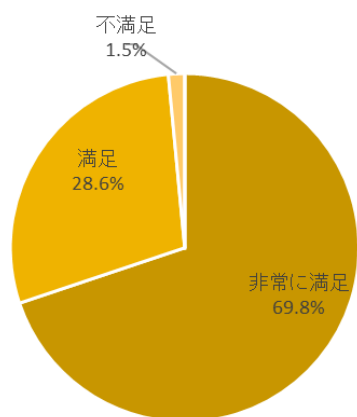


図 5 見学メニューに対する満足度

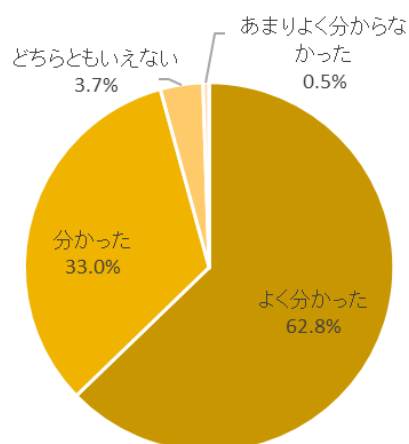


図 6 自由見学における学習理解度

c. 問3-ア 施設等の満足度

次に、問3-アの施設満足度について、図7がその回答結果である。その内97.7%は満足と回答した。この理由についてまとめたものが、表2「施設等満足度 自由記載欄記載事項一覧」である。その中でも多かったのは、施設について、サイン表示が見やすいことや、館内が清潔であることについて、多く感想をいただいた。次いで、展示の見せ方について満足と回答する学校が多かった。

不満足と回答したのは0.4%と少なかったが、「トイレの案内表示がわかりにくい」ことや、「展示の音声と、ガイドさんの声が重なって、聞きづらい」という指摘があった。

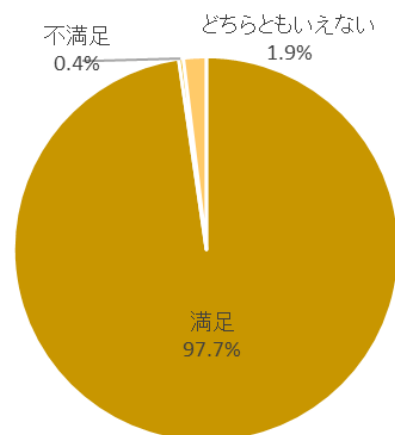


図7 施設等の満足度

表2 施設等満足度 自由記載欄記載事項一覧

| カテゴリー | 回答数 | 主な内容 |
|--------|-----|--|
| 施設について | 25 | <ul style="list-style-type: none"> ・説明順路等も全て良かった。 ・清潔感があり、気持ちよく見学できた ・英語の説明が少ないので、全てに英語表記を添えるべき ・展示の音声と、ガイドさんの声が重なって、聞きづらい |
| 設備について | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・救護室があって助かった ・段差がなく、所々に椅子があるため休みやすい ・トイレの案内が少なかった |
| 展示について | 10 | <ul style="list-style-type: none"> ・最後に体験コーナー等もあり、見て、触れて、聞いて学習できる施設になっていた ・展示の配置、見せ方が良かった |
| 清掃について | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設が全体を通してきれいだった |
| その他 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・受付の方がとても親切で分かりやすい |
| 合計 | 57 | |

d. 問3-イ 補助教材についての満足度

補助教材はワークシートとニンテンドーDS ガイドを用意しているが、平成30年度はワークシートの利用は81件、ニンテンドーDSガイドの利用は1件であった。これら補助教材について、役に立ったと回答したのは89%、教材がなくてもよかったですと回答したのは7.3%であった。

自由記載欄には、6件の回答があり、これをまとめたのが表3である。ワークシートがあったことで、事前学習や事後学習に活用できるという意見や、ワークシートがなくても学習ができた、という意見があった。

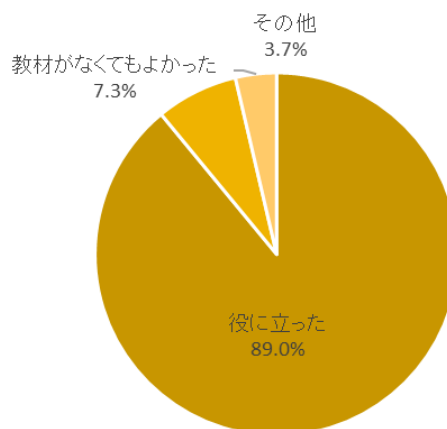


図8 補助教材 ワークシート満足度

表3 問3-イ 自由記載欄 記載事項一覧 (())内は筆者が加筆したもの)

| No. | 選択肢 | 使用教材 | 内容 |
|-----|---------------|--------|--------------------------------------|
| 1 | 役に立った | ワークシート | 事前学習を行い、さらにいただいたワークシートで学習ができて良かったです。 |
| 2 | 役に立った | ワークシート | ワークシートを活用する時間がなかった。 |
| 3 | 役に立った | ワークシート | 学校に戻った後も活用できるので助かります。 |
| 4 | 役に立った | ワークシート | ワークシートの小冊子が分かりやすかったです。 |
| 5 | 役に立った | ワークシート | (ワークシート) 当日は使いませんでした。 |
| 6 | 教材がなくてもよかったです | ワークシート | 教材がなくても学習が出来ました |

e. 問3-ウ 今後の来館の希望について

今後も来館を希望するかという問いに対して、93.4%ははい、と回答し、今後の来館を希望する団体がほとんどであった。

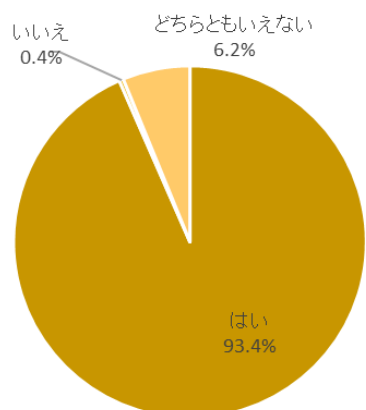


図9 今後の来館希望について

f. 問3-エ 自由記載欄

自由記載欄には、表3「問3-エ自由記載欄 記載事項一覧」の内容が記載されていた。教育旅行専任スタッフやボランティアガイドへのお礼が多く目立ったが、その中でも、「戦争で何がうばわれたか、なぜ多くの人が死ななければならなかったのかコーナーがあると良い」という、より平和を意識した展示内容を求める声もあった。また、ガイドイヤホンを導入してほしいという意見もあり、今後検討していきたい。

表3 問3—工自由記載欄 記載事項一覧

| カテゴリー | 回答数 | 主な内容 |
|-----------------|-----|--|
| メニュー内容について | 33 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドの説明もわかりやすくとても良かった ・児童に分かりやすい言葉・滞在時間を多めに設定しておく と良かった ・ガイドがマイクを使うと全員によく聞こえてもっと良かったのではないか |
| スタッフ・ボランティアについて | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・対応が丁寧だった |
| 展示内容について | 13 | <ul style="list-style-type: none"> ・展示内容も工夫されていて学ぶことが多い ・戦争で何がうばわれたか、なぜ多くの人が死ななければならなかったのかコーナーがあると良い |
| 施設について | 9 | <ul style="list-style-type: none"> ・館内に時計を設置してほしい ・多言語での解説が欲しい（英語・ポルトガル語など） ・休憩室がほしい |
| その他 | 46 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員へのお礼 ・小学校5・6年で学習する「工業」,「戦争の歴史」も学べて良かった |
| 合計 | 103 | |

4 まとめ

令和元年度教育旅行の受入実績は、前年度と比べると増加傾向にある。この数字は、西日本豪雨災害が起こる前の、平成29年度の数字に回復しているように見て取れる。

また、令和元年度の傾向として、見学メニューについて、ボランティアガイドの案内希望する団体の増加が見られた。より、生の声に触れたいと希望する団体が増加した、とも考えられる。

さらに、平成30年度から始めたアンケート調査だが、令和元年度についても概ね良好な回答を得られたことは喜ばしいことであるが、多言語に対応したキャプションを求める声や、ガイドイヤホン導入について指摘があった。今後も、アンケート調査を継続しながら、見学メニューの見直し等も順次行っていきたい。

- 1 呉と戦艦「大和」の歴史について写真やイラストを用いて概説し、展示室の見どころを紹介。
- 2 呉の歴史を通して、戦争について学び、平和を考える講座。
- 3 当館オリジナルのアニメーション「大和—夢の彼方へ—」（沖縄に向けた水上特攻作戦に出撃する戦艦「大和」に乗り組み、18歳で戦死する青年の物語）の視聴を通して、戦争の悲惨さと平和の大切さについて学ぶ。
- 4 戦艦「大和」に乗艦し、沖縄特攻作戦からの生還者や、戦争体験者の体験談を視聴。
- 5 ボランティアスタッフは、令和元年度現在で95名在籍し、呉の歴史や戦艦「大和」について解説を行う歴史班と、造船技術や船のしくみについて解説を行う科学班にわかれている。館内の案内

は、主に歴史班のボランティアスタッフがやっている。戦争体験者や、元造船関係者なども在席しており、展示解説だけでなく、自身の経験を活かした解説もやっている。

6 毎週日曜日に一般来館者を対象に実施している科学の専属スタッフによるショー。このショーを、教育旅行向けに開催。

7 14か所のガイドポイントで、画像とともに音声ガイドを聞くことができる。内5か所では、大和の乗組員の遺書の朗読を聞くことができる。

8 学校での事前の学習や自主見学、まとめ学習に使えるワークシート。歴史編と科学編がある。事前送付も行っているが、当館ホームページからもダウンロードが可能。平成29年度に改訂を行っている。

9 探検クイズについては、当初令和2年度から運用することは考えていなかったが、新型コロナウイルス感染防止のため教育旅行メニューがすべて運用中止となったことから、館内自由見学用に急遽運用を開始したものである。

10 この学校数・実施人数には、大学や企業、地域の生涯学習団体等も含んでおり、教育旅行受入人数の18%を占めている。

11 呉市内の学校のうち、割合が多いのは小学校である。これは、呉市教育委員会において、呉市内の小学校を対象に、呉の歴史について学ぶ「ふるさと文化探訪事業」を実施しており、大和ミュージアムには、小学5年生が訪れるよう計画されているからである。

藤坂彰子（当館学芸員）、岡田なつ紀・寺崎慶子・臼井崇（当館嘱託職員）